
特定非営利活動法人 わおん 令和2年(2020年)度 事業報告書

こどもたちがもっと元気に輝く地域に！

NPO法人 わおん♪



〒399-0704 長野県塩尻市広丘郷原685

TEL : 0263-87-3005 FAX:0263-87-4024

E-mail : waon@npowaon.com

<http://npowaon.com>

わおん 松本平

検索



2020年度事業の成果・総括

今年度の幕開けは、新型コロナウイルス感染症により事業の中止が多かった。しかし、オンラインでの取り組みを少し行い、子どもたちの反応を見ることができた。

活動の拠点となっていた柏茂会館が塩尻市から無償譲渡された。施設の確認を行ったところ、いろいろな問題が発覚し、緊急性のあるところについては修繕を行った。今後、修繕の費用負担を軽減しながら、寄付集めと施設の整備、事業の実施を行って、運営をしていく必要がある。

♪事業の実施に関する事項

— 特定非営利活動に係る事業 —

1：環境と子どもに関わる体験事業

1-1 わおん♪自然探検隊/主催事業

(子どもゆめ基金助成事業/2010年度より継続事業)

日程：

4月11日	第1回	入隊式	コロナにより中止
5月9日	第2回	外あそびの達人になろう	コロナにより中止
6月13日	第3回	ハイジの森であそぼう	雨天により中止
7月11日	第4回	ひみつ基地へ行こう！	雨天により中止
8月7-9日	第5回	夏のキャンプ	
→8月8日・9日		日帰り1日ずつに変更して実施	参加者28人
9月12日	第6回	ひみつ基地であそぼう	参加者21人
11月7日-8日	第7回	秋のキャンプ	
→日帰り2日間に変更して実施			参加者延べ52人
12月19日	第8回	里山のクリスマス会	参加者25人
1月16日	第9回	冬の森であそぼう	参加者22人

会場：旧柏茂会館、上小曾部転作促進研修センター

参加者：小学校3年生～中学校3年生 延べ148人（↓50人）※前年比

事業収益：913,559円（↓662,115円）

(子どもゆめ基金705,559円、参加費収入208,500円)

成果：

2010年度から活動をはじめ、11年目となった。新型コロナウイルス感染症拡大の影響（以下、新型コロナ）で中止や変更が多かったが、野外を中心とした活動にし、5回開催することができた。

課題：

新型コロナにより、前半4回は中止、宿泊事業は日帰りに変更しての実施となった。参加申し込みの登録は49名とかなり多かったが、8月がスタートの活動となり、参加者のモチベーションが下がってしまったのか、参加率は低かった。

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



例年、オープン企画として実施している「第8回クリスマス会」は探検隊のこどもだけの活動とした。

昨年度まで継続的に信州大学の学生が関わってくれていたが、今年度は新型コロナの影響で関りがなくなってしまった。来年度は関わってもらえるようにし、継続的なつながりをもっておきたい。

1-2 森カフェプロジェクト（ハイジの森）/主催事業

（元気づくり支援金2016年度～2018年度・信州環境カレッジ2019年度～

／2015年度より本格実施事業）

◆通常森カフェ

4月～3月 延べ41回（↓6回）（天候不順により中止20回）
参加者 0歳～保護者まで 延べ548人（↑38人）

◆森カフェイベント：

4月25日（土）	森林セラピー体験	→コロナにより中止
7月25日（土）	森林ヨガ体験	参加者9名
9月26日（土）	森林ヨガ体験	参加者7名
10月24日（土）	森林ヨガ体験	参加者6名
10月31日（土）	森でハロウィーンパーティー	参加者12名
11月14日（土）	森林セラピー体験	参加者9名

参加者合計 43人（↓19人）

◆森カフェプロジェクトのロゴが商標登録された

会場：ハイジの森（イベントは、上小曾部転作促進研修センターも利用）

事業費：

◆通常森カフェ

参加費：179,400円（↑18,500円）

◆森カフェイベント

参加費：73,500円（↑10,100円）

助成金：信州環境カレッジ 75,000円

成果：

森カフェ本格開催から6年目となった。通常の森カフェは、森カフェコーディネーターの方に開催をお任せし、他の事業と重なっても森カフェが開催できる体制となっている。

新型コロナにより、4月8日から5月いっぱいまでは中止とした。また雨が続いたことにより、7月はすべて中止となった。

新型コロナウイルスの対策として、事前予約を継続しておこなっている。参加者がいないときは待機しなくてもよくなり、コーディネーターの負担を減らすことができている。事前予約は今後も継続していきたい。

森カフェイベントは、希望者からの提案によって企画・実施を行っている。他の事業と重なっても実施できる体制ができきている。

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



課題：

森カフェイベントは参加者は定員まで達しなかったが、実施することができた。信州環境カレッジを活用して実施したが、補助金がないと経費的にちょっとくるしい運営となっている。

1-3 県外・市外の子どもたち向けのキャンプ実施

◆わおん♪キャンプの実施/主催事業

(2017年度より継続事業)

- 8月1日-2日 わおん♪ツリーハウスキャンプ →中止
8月22日-23日 わおん♪ひみつ基地探検隊 →日帰りに変更して実施
参加者 10人
9月5日-6日 わおん♪ツリーハウスキャンプ →日帰りに変更して実施
参加者 14人
9月19日-20日 わおん♪ひみつ基地探検隊
参加者 15人
9月26日-27日 わおん♪ひみつ基地探検隊
参加者 15人 保護者1人
10月17日-18日 わおん♪ツリーハウスキャンプ →雨天のため中止
10月10日-11日 わおん♪ツリーハウスキャンプ特別版 →雨天のため中止
3月27日-28日 わおん♪キャンプ for family →参加者キャンセルにより中止

会場：旧柏茂会館、上小曾部転作促進研修センター

事業収益：参加費 586,000円（↓949,500円）

参加者 54名（↓47人）、保護者3人（↓4人）

◆都市部からの学童の受け入れキャンプ/受託事業

なし

成果：継続して、松本市・塩尻市・岡谷市の後援をとり、学校にチラシを配布し、事業の告知を行った。今年は、コロナの影響か申し込みは例年よりかなり多かった。しかし、コロナの影響で中止や日帰りに変更など、予定通りには実施できなかった。

家族向けのキャンプを春休みに企画してみた。申込自体は3組あり、今後への可能性を感じる事ができた。

課題：10月の雨天時に野外で活動することが難しく、中止とすることになった。雨天でも開催できるよう、対策が必要。

家族向けキャンプは可能性はあるが、採算がとれるかは微妙なところと思われる。

1-4 塩嶺体験学習の家/受託事業：塩尻市教育委員会

(2011年度より継続事業)

内容：

- 5月24日 体験学習フェスティバル →中止
6月9日、9月8日、→中止
10月27日、11月24日 こども未来塾リーダー研修の運営

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



2019年4月～2020年3月 塩嶺体験学習の家のブログの更新

会場：塩嶺体験学習の家

成果：2011年度より継続して事業が実施できている。今年度は、新型コロナの影響で中止事業が多く委託金が減額になったが、最低限の減額で対応してもらうことができた。

1-5 こどもしおじり／受託事業：塩尻市市民交流センター交流支援課

(2016年度より実施)

内容：

12月12日-13日 第5回こどもしおじりmini オンラインに変更して開催
2020年3月～12月 こども役員会議・実行委員会等を開催
参加者 小学3年生から中学生 約30人
スタッフ 12名、専門家5名

成果：

例年は定員150名だが、新型コロナウイルスの対策として80名と限定して開催する準備をした。抽選結果を送る前に中止が決定し、急遽オンライン開催とした。中止にすることなく、なんとか無事に開催することができた。新型コロナウイルス対策として、オンラインでも対応できることが分かった。

課題：

えんぱーくでの開催実現のため、新型コロナウイルスの対策を検討し、実現できるようにしたい。
運営にかかわるコアスタッフを増やし、事前準備をきちんとすすめられるような体制づくりをしたい。また、マンネリ化しないように工夫しながらすすめていきたい。

1-6 出前イベント／受託

日程：

6月20日、7月18日-19日、9月5日-6日 ジュニアリーダー養成講座 →中止
6月6日、11月21日 大門公民館 →中止
4月21日、5月12日、6月9日 沢村児童センター →中止
6月1日 塩尻東児童館 →中止
6月10日 子育てサロンののさま 内容：森カフェ
7月6日、14日、20日 沢村児童センター 内容：昔あそび、運動遊び
8月11日 沢村児童センター 内容：ロープワーク、たき火で基地遊び
8月27日 沢村児童センター 内容：昔あそび、運動遊び
9月8日、15日、28日 沢村児童センター 内容：昔あそび、運動遊び
9月23日 宗賀こども会育成会 内容：自然体感プログラム、森カフェ
9月29日 並柳小学校 内容：自然体感プログラム
10月5日、6日 波田小学校 内容：工作
10月20日 二子小学校 内容：外あそびの達人講座
10月21日 菅野小学校 内容：自然体感プログラム
10月22日 洗馬子育てサロン 内容：森カフェの紹介
10月28日 安曇小学校 内容：自然体感プログラム
10月6日、13日、21日 沢村児童センター 内容：昔あそび、運動遊び

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



11月4日、10日、25日 沢村児童センター 内容：昔あそび、運動遊び
12月15日、23日 沢村児童センター 内容：昔あそび、運動遊び
1月5日 片丘児童館 内容：昔あそび&工作
1月12日 沢村児童センター 内容：昔あそび、運動遊び
1月28日 沢村児童センター 内容：昔あそび、運動遊び →中止
3月22日 沢村児童センター 内容：ロープワーク、たき火で基地遊び
3月23日 宗賀児童館 内容：自然体感プログラム
3月30日 沢村児童センター 内容：ロープワーク、たき火で基地遊び

事業収益：受託金額 387,182円（↓27,340円）

成果：

沢村児童センター（旧蟻ヶ崎児童館）からは、年間を通じて依頼をいただいている。また、宗賀児童館についても、年間を通じて数回依頼をいただいている。ジュニアリーダー養成講座については、継続して依頼をいただいたが、新型コロナで中止となった。
松本市内の学校からの依頼も例年より多かった。

課題：

塩尻市の児童館の出前イベントの依頼が増えてきているので、継続してお願いしてもらえよう交流していきたい。また、その他からの出前イベントの受託をさらに増やせるよう、積極的に営業活動をし増やしていく必要がある。

2：体験事業に関わる普及交流事業

2-1 げんすけ祭り/主催事業

（市民交流センターを活用した交流企画事業/2010年度より継続事業）

新型コロナウイルスにより中止

成果：

例年実施してきたが、今年はコロナで中止とした。

課題：

収益が伸び悩んでいる。また、準備に手間がかかっている。今後、継続して行うのかどうか、検討する。

2-2 各種交流会（げんすけBar、lunch、お茶会）

実施なし

2-3 出張げんすけ+げんすけ縁日/コラボ企画・ブース出展

日程：

4月19日 さくらフェスタ →中止
5月24日 体験学習フェスティバル →中止
8月29日 森のフェスティバル →中止
8月30日 ひらいで遺跡まつり →中止
10月 木育フェスティバル →中止
10月 ハッピーハロウィン →中止
11月2日 市民活動団体交流会 参加

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



11月14日 しおじりまちづくりフェスティバル 収益：5,500円

ブースでの実施内容

クラフト（小鳥のキーホルダー、森のオブジェ、森の写真立て 500円）
射的（100円）
たき火関係（たき火ミニ講座、スモア100円）
科学工作
げんすけの出演
クラフトグッズ、げんすけグッズの販売

事業収益（合計）：5,500円（↓53,850円）

内容：受託 0件（→）、自主的に参加 1件（↓5件）

成果：継続して参加しているイベントに参加する予定だったが、ほとんどのイベントが新型コロナで中止となった。

課題：げんすけの出演依頼がゼロだった。

2-4 全国森カフェプロジェクト推進チーム（出張森カフェ/コラボ企画）

日程：

8月16日、9月22日 国営アルプスあづみの公園
10月29日 出張森カフェ@辰野
3月7日 国営アルプスあづみの公園

成果：

継続して、国営アルプスあづみの公園で出張森カフェを3回実施した。また、辰野町へ1回、出張森カフェを実施した。

課題：

出張森カフェの依頼をもっと増やしていけるよう、PRを実施していく。

2-5 里山子育て・子育てセミナー・フォーラムの開催/主催事業

開催なし

2-6 関係ネットワークへの参加

◆信州外あそびネットワーク

5月25日 外あそび情報交換会@オンライン
6月24日 外あそび交流晶@ハイジの森
2月2日 本部会議@オンライン
2月15日 外あそびネットワークの総会に参加
3月22日 本部会議@オンライン
※外あそびネットワーク事務局として会計を担当

◆木育フェスティバル実行委員会

森のフェスティバル、木育フェスティバル 中止
※実施に向けて、実行委員会に参加

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



- ◆地域づくりネットワーク
やまびこネットワークに加入
地域活性化センター賛助会員
- ◆松本地域子ども応援プラットフォーム
6月19日 運営委員会
8月3日 総会@オンライン
11月22日 子どもたちの声を聞くZOOM会議（塩尻地域で実施）
- ◆中信地区環境教育ネットワーク
10月24日 SDGs勉強会@柏茂会館 協力
※HP更新担当
- ◆NPO法人自然体験活動推進協議会

2-7 体験拠点の管理

- ◆旧柏茂会館
7月1日付で、無償譲渡を受ける
専門家に建物をチェックしてもらう
10月24日 SDGs勉強会 会場協力
12月中旬～1月末 床下修理
柏茂会館の今後を考えるチームを作成 定期的にミーティングを実施

3：体験事業に関わる指導者育成事業

3-1 森カフェコーディネーター養成講座/主催事業（2015年度より実施）

10月15日 松川町で実施

3-2 サポーター向け勉強会

未実施

4：地域の情報収集発信事業

4-1 メールマガジン発行

2020年4月～2021年3月 登録261人（↑71人）

4-2 活動の動画配信

依頼なし

4-3 げんすけがゆくの発行

未実施

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



5：地域の物産開発ならびに販売事業

5-1げんすけグッズ/FR

新しく、げんすけのポロシャツを作った

希望者にサイズ、カラーのオーダーを受けてから発注

◆塩尻市内の店舗での販売

モナミ美容室、温（ぬっく）、木曽地場産センター

◆イベントでの販売

11月16日 しおじりまちづくりフェスティバル 収益：2,400円

事業収益：28,745円（↓1,265円） うちイベント 2,400円

5-2こどもたちの元気の源「ブランド」づくり/FR

未実施

6：地域課題解決のための企画運営事業

6-1 出前イベント（ワークショップ）

依頼がなかったため、未実施

6-2 こども企画会議

子どもたちと企画作りをしたり、話し合ったりする場をオンラインで開催した。

◆春休みの集い！！オンライン（助成：“コロナに負けない”信州応援基金）

3月21日 午前 参加者：2名

3月25日 夜 参加者：1名

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



— NPO法人の運営 —

1：理事、事務局の対外的な活動

・講師

8月1日 林業センター 虫の観察講師（理事長 山田勇）

・委員会・会議出席

塩尻市社会教育委員会議（理事長 山田勇）

塩尻市青少年問題協議会（理事長 山田勇）

EP0中部協働コーディネーター（理事長 山田勇）

塩尻市社会福祉協議会評議員（理事 荻場美穂子）

・その他

市民タイムス リレーコラム「のんびりあそぼう」掲載（理事長 山田勇）

2：法人内での活動

・会議

◆総会

5月10日 通常総会@オンライン

◆理事会

4月4日 理事会 @ハイジの森

10月11日 理事会 @柏茂会館

・広報

パンフレットの配布、Twitter・Facebook・Instagramの更新

松本市へのブース出展、コラボ企画等を実施→未実施

・ファンドレイジング

げんすけグッズの販売

旧柏茂会館の修繕のため、クラウドファンディングの実施に向けて準備を進めている

こどもたちがもっと元気に輝く地域に



・会員向けサービス

会員オリジナルげんすけカード（会員証）を発行
わおん♪会員通信を3ヶ月に1回発行
森カフェへの参加割引

・会員募集

森カフェをきっかけに会員が増えた
イベント受付の際などPRしたり、積極的にお誘いするようにした

・管理（顧客・備品）

会員管理をセールスフォースで実施中。
イベント参加者、サポーター情報を管理できるように整備中。

・会計、税務

引き続き、会計王を活用。
事務局は3ヶ月ごとにチェックした。
講師謝礼、給与に関して、源泉徴収を実施している（2016年1月～）
住民税は特別徴収を実施
PAYPAYの決済を導入した（2019年8月～）

・労務事務（法人事務）

社会保険への加入している（2015年12月～）
労災、雇用保険は入れない
拠点となる事務所を検討する
（もしくはクラウドサービスを活用して、情報共有しながら仕事をする）
※G-suiteを導入した
書類データ：Googleドライブ 写真データ：box
遠隔会議：google meet／zoom →実施
日々の情報共有：google chat →実施
顧客情報等；セールスフォース → 実施
タスク管理：Evernote →実施

